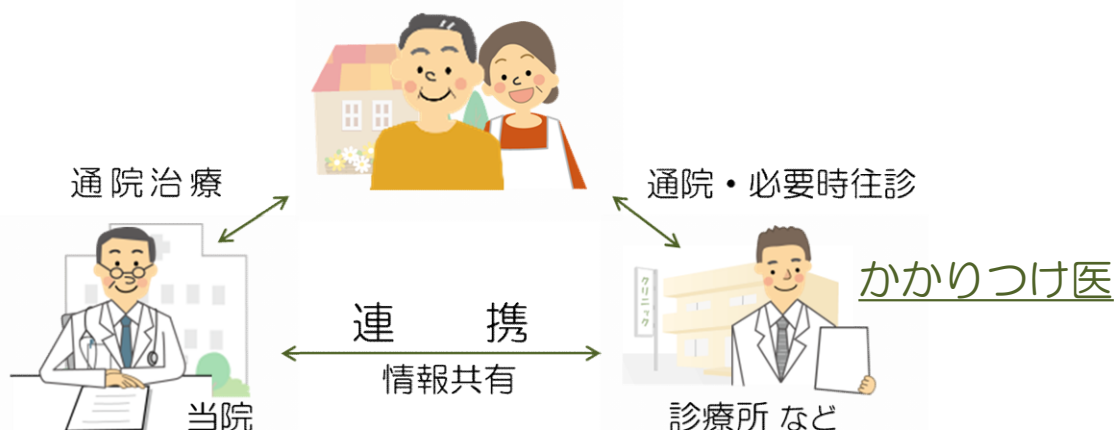


がん治療中の患者さんをご家族の方へ

これからの療養を安心して続けられるよう、身体やこころのつらさをやわらげるための かかりつけ医 をご紹介します。

がん治療と同時に、身体やこころのつらさをやわらげる医療を受けることは治療を続ける患者さんにとって、とても大切なことです。

当院での通院治療を続けながら、困ったときには診療所にもすぐ相談できるように、連携体制をととのえます。



連携することによって…

たとえばこんなことがスムーズにできるようになります

例① 急に体調をくずして、ごはんが食べられない

がん治療中は、病状や治療の副作用などのために急に体調が変化することもあります。

そんなときは診療所で点滴を受ける…といった選択肢も。

例② 通院がむずかしくなった

身体のしんどさから、通院すること自体が難しいときには診療所の医師の「往診」を受けるといった選択肢も。

状況によっては、定期的に自宅に来てもらう「訪問診療」という選択肢もあります。



「がんの相談窓口」では専門の相談員が、患者さんやご家族からのがんの療養に関するさまざまなお相談をお受けしています。

さらによくわしい情報をお知りになりたい方、相談したい方は、窓口をご利用ください。

がん相談支援センター「がんの相談窓口」（1階 患者支援センター内）

直通PHS 0596(65)5151

平日 9:30~17:00

伊勢赤十字病院
平成29年11月